



平成28年11月10日

各 位

会 社 名 アンドール株式会社
代表者名 代表取締役社長 和田 良明
(コード：4640東証JASDAQ)
問合せ先 管理部長 田中 定行
(TEL. 03-3243-1711)

「平成28年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」の一部訂正について

当社は、平成28年11月8日付「当年度および過年度に係る決算短信の一部訂正に関するお知らせ」にて開示いたしましたとおり、当年度および過年度の決算短信等の訂正が完了いたしましたのでお知らせいたします。
なお、訂正個所が多数に及ぶため、訂正後および訂正前の全文をそれぞれ添付し、訂正個所には____を付して表示しております。

以 上



(訂正後)

平成28年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年11月10日

上場会社名 アンドール株式会社 上場取引所 東
 コード番号 4640 URL http://www.andor.co.jp/
 代表者 (役職名)代表取締役 (氏名)和田良明
 問合せ先責任者 (役職名)管理部長 (氏名)田中定行 TEL 03-3243-1711
 四半期報告書提出予定日 平成27年11月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第2四半期の連結業績(平成27年4月1日~平成27年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する四半期純利益 | |
|-------------|-------|------|------|-------|------|-------|------------------|-------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 28年3月期第2四半期 | 1,368 | △4.9 | 77 | △44.4 | 111 | △36.8 | 35 | △70.1 |
| 27年3月期第2四半期 | 1,439 | 10.1 | 140 | △1.9 | 176 | 5.3 | 118 | 9.0 |

(注) 包括利益 28年3月期第2四半期 △22百万円(△11.4%) 27年3月期第2四半期 200百万円(9.4%)

| | 1株当たり 四半期純利益 | 潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益 |
|-------------|-----------------|----------------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 28年3月期第2四半期 | 6.84 | — |
| 27年3月期第2四半期 | 22.87 | — |

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 |
|-------------|-------|-------|--------|
| | 百万円 | 百万円 | % |
| 28年3月期第2四半期 | 2,105 | 1,545 | 73.4 |
| 27年3月期 | 2,281 | 1,648 | 72.3 |

(参考) 自己資本 28年3月期第2四半期 1,545百万円 27年3月期 1,648百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|------------|--------|--------|--------|------|------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 27年3月期 | — | 0.00 | — | 3.00 | 3.00 |
| 28年3月期 | — | 0.00 | — | — | — |
| 28年3月期(予想) | — | — | — | 3.00 | 3.00 |

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日~平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する当期純利益 | | 1株当たり 当期純利益 |
|----|-------|-----|------|------|------|------|-----------------|-------|----------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 2,920 | 0.2 | 200 | △4.7 | 230 | △5.6 | 105 | △31.5 | 20.28 |

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

| | | | |
|----------|------------|----------|------------|
| 28年3月期2Q | 5,184,140株 | 27年3月期 | 5,184,140株 |
| 28年3月期2Q | 6,244株 | 27年3月期 | 6,244株 |
| 28年3月期2Q | 5,177,896株 | 27年3月期2Q | 5,177,896株 |

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

| | |
|------------------------------|---|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 経営成績に関する説明 | 2 |
| (2) 財政状態に関する説明 | 2 |
| (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 | 3 |
| 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 | 3 |
| (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 | 3 |
| (2) 連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更 | 3 |
| (3) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 | 3 |
| (4) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 | 3 |
| 3. 継続企業の前提に関する重要事象等 | 3 |
| 4. 四半期連結財務諸表 | 4 |
| (1) 四半期連結貸借対照表 | 4 |
| (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 | 6 |
| (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 | 8 |
| (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 | 9 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 9 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) | 9 |
| (セグメント情報等) | 9 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における我が国の経済は、円安を背景とした設備投資の持ち直しの動きは見られたものの、中国の景気悪化による世界連鎖株安等により先行きは不透明な様相で推移しております。

このような状況のもと、当社グループは、独自のソリューションシステムで主に日本の代表的な基幹産業の自動車・重工業・精密機器や電気機器等の設計の礎となるCAD設計から、アプリケーションソフト開発、カスタマイジング、保守運用に至るまで総合エンジニアリングサービスで多様化するお客様のニーズにお応えする事業を推進しています。

当第2四半期連結累計期間につきましては、売上高は1,368,990千円（前年同期比4.9%減）となり、営業利益が77,983千円（前年同期比44.4%減）、経常利益は111,502千円（前年同期比36.8%減）となりました。

持分法適用関連会社株式の一部譲渡に伴う投資有価証券売却損24,974千円、法人税、住民税及び事業税59,584千円、法人税等調整額△6,508千円等を計上した結果、親会社株主に帰属する四半期純利益は35,436千円（前年同期比70.1%減）となりました。

セグメントごとの業績は下記のようにしております。

I プロダクツ事業

自社の開発製品であるソフトウェア、附帯するハードウェア機器を販売し、導入・保守・運用を行っております。

パッケージソフト開発・販売としては、2次元CADソフト「CADSUPER 2015」ならびに「CADSUPER Lite」、3次元統合CADシステム「CADSUPER Works」、「シンククライアントCADシステム」に対応した製品等を主力商品として取り扱っております。

システム商品販売としては、自社開発製品をベースに他社との協業でのトータルソリューション製品の販売で、お客様のニーズに適合するシステムを提供することによりお客様指向、問題解決指向型の提案営業に努める営業を行っております。3Dプリンタ関連事業では、機器販売と共に造形サービスも行っております。

導入運用サービスとしては、自社製品販売に伴う導入・保守・運用・サポート収入が主体であります。

この事業の売上高は288,278千円（前年同期比15.6%減）となり、営業利益は45,944千円（前年同期比48.5%減）となりました。これは3次元CADソフトについては、前期より売上が好調であったものの、2次元CADソフトの売上が苦戦したことによるものであります。また、3Dプリンタについては、個人向け低価格機種の上売が減少しており、今後は法人向けを中心に上位機種の販売に注力します。

II エンジニアリングサービス事業

企業での生産プロセス全般にわたり豊富な実務経験を持った技術者がシステムの受託開発からアウトソーシングサービス、製造分野での効率化を図るコンサルティングサービスやCADとソフトウェアの技術の利点を生かしての総合エンジニアリングサービスを行っております。

受託開発案件が下期にずれ込んでいること、及び稼働率の低下に伴い、この事業の売上高は1,069,887千円（前年同期比1.5%減）となり、営業利益は27,297千円（前年同期比40.4%減）となりました。

III 不動産事業

不動産の賃貸料を売上高に計上しております。

この事業の売上高は10,824千円（前年同期比6.8%減）となり、営業利益は4,741千円（前年同期比9.8%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、現金及び預金の増加（677,856千円から713,178千円へ）35,322千円、ソフトウェア仮勘定の増加（4,925千円から40,844千円へ）35,919千円、繰延税金資産（固定資産）の増加（8,738千円から32,380千円へ）23,642千円等があったものの、受取手形及び売掛金の減少（497,442千円から418,883千円へ）78,559千円、預け金の減少（109,067千円から69,139千円へ）39,927千円、ソフトウェアの減少（98,670千円から69,575千円へ）29,095千円、投資有価証券の減少（469,539千円から342,529千円へ）127,010千円等により、前連結会計年度末に比べ176,341千円減少の2,105,162千円となりました。

負債は、未払法人税等の増加（45,951千円から74,630千円へ）28,679千円等があったものの、支払手形及び買掛金の減少（146,394千円から93,777千円へ）52,616千円、短期借入金の返済30,000千円、その他（流動負債）の減少（117,063千円から91,181千円へ）25,882千円等により、前連結会計年度末に比べ73,159千円減少の559,521千円となりました。

純資産は、親会社に帰属する四半期純利益の計上35,436千円があったものの、配当金の総額15,533千円、持分法適用関連会社の減少に伴う利益剰余金の減少64,848千円、その他有価証券評価差額金の減少（154,756千円から96,520千円へ）58,236千円により、前連結会計年度末に比べ103,181千円減少の1,545,641千円となり、自己資本比率は73.4%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績予想につきまして、平成27年5月15日公表の予想値を修正いたしました。

詳細は平成27年9月30日発表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

なお、本資料に記載されている業績予想等の将来の予想に対する記述は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更

当第2四半期連結会計期間より、当社の子会社であるキャDEM株式会社が所有するニュートンワークス株式会社の株式一部譲渡に伴い、同社を持分法適用の範囲から除外しております。

(3) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(4) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日)、「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日)及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日)等を、第1四半期連結会計期間から適用し、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第2四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (平成27年 3月31日) | 当第2四半期連結会計期間 (平成27年 9月30日) |
|-------------|--------------------------|-------------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 677,856 | 713,178 |
| 受取手形及び売掛金 | 497,442 | 418,883 |
| 有価証券 | 9,283 | 9,491 |
| 商品及び製品 | 200 | 400 |
| 仕掛品 | 7,130 | 6,856 |
| 貯蔵品 | 7,043 | 7,406 |
| 預け金 | 109,067 | 69,139 |
| 繰延税金資産 | 21,287 | 25,836 |
| その他 | 24,725 | 25,986 |
| 流動資産合計 | 1,354,037 | 1,277,179 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物及び構築物（純額） | 120,301 | 118,161 |
| 土地 | 189,346 | 189,346 |
| その他（純額） | 4,332 | 3,591 |
| 有形固定資産合計 | 313,980 | 311,099 |
| 無形固定資産 | | |
| ソフトウェア | 98,670 | 69,575 |
| ソフトウェア仮勘定 | 4,925 | 40,844 |
| その他 | 3,219 | 3,219 |
| 無形固定資産合計 | 106,815 | 113,639 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 469,539 | 342,529 |
| 破産更生債権等 | 698 | 698 |
| 長期貸付金 | 230 | 200 |
| 繰延税金資産 | 8,738 | 32,380 |
| その他 | 36,087 | 36,059 |
| 貸倒引当金 | △8,623 | △8,623 |
| 投資その他の資産合計 | 506,670 | 403,244 |
| 固定資産合計 | 927,466 | 827,982 |
| 資産合計 | 2,281,503 | 2,105,162 |

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (平成27年3月31日) | 当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日) |
|---------------|-------------------------|------------------------------|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形及び買掛金 | 146,394 | 93,777 |
| 短期借入金 | 30,000 | - |
| 未払法人税等 | 45,951 | 74,630 |
| 前受金 | 78,745 | 72,480 |
| 賞与引当金 | 46,510 | 52,404 |
| その他 | 117,063 | 91,181 |
| 流動負債合計 | 464,666 | 384,474 |
| 固定負債 | | |
| 役員退職慰労引当金 | 10,997 | 11,797 |
| 退職給付に係る負債 | 150,930 | 161,407 |
| 繰延税金負債 | 4,356 | - |
| その他 | 1,729 | 1,841 |
| 固定負債合計 | 168,014 | 175,046 |
| 負債合計 | 632,680 | 559,521 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 501,889 | 501,889 |
| 利益剰余金 | 994,065 | 949,119 |
| 自己株式 | △1,888 | △1,888 |
| 株主資本合計 | 1,494,066 | 1,449,121 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 154,756 | 96,520 |
| その他の包括利益累計額合計 | 154,756 | 96,520 |
| 純資産合計 | 1,648,822 | 1,545,641 |
| 負債純資産合計 | 2,281,503 | 2,105,162 |

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

| | 前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日) | 当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日) |
|------------------|---|---|
| 売上高 | 1,439,044 | 1,368,990 |
| 売上原価 | 1,088,512 | 1,075,354 |
| 売上総利益 | 350,531 | 293,636 |
| 販売費及び一般管理費 | 210,266 | 215,652 |
| 営業利益 | 140,265 | 77,983 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 283 | 293 |
| 受取配当金 | 2,697 | 3,252 |
| 固定資産賃貸料 | 702 | 702 |
| 持分法による投資利益 | 32,717 | 29,158 |
| 雑収入 | 836 | 206 |
| 営業外収益合計 | 37,237 | 33,612 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 902 | 79 |
| 貸倒引当金繰入額 | 125 | - |
| 雑損失 | 88 | 15 |
| 営業外費用合計 | 1,115 | 94 |
| 経常利益 | 176,386 | 111,502 |
| 特別利益 | | |
| 投資有価証券売却益 | 62 | 2,291 |
| 特別利益合計 | 62 | 2,291 |
| 特別損失 | | |
| 投資有価証券売却損 | 193 | 25,280 |
| 特別損失合計 | 193 | 25,280 |
| 税金等調整前四半期純利益 | 176,255 | 88,513 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 56,092 | 59,584 |
| 法人税等調整額 | 1,757 | △6,508 |
| 法人税等合計 | 57,849 | 53,076 |
| 四半期純利益 | 118,405 | 35,436 |
| 親会社株主に帰属する四半期純利益 | 118,405 | 35,436 |

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

| | 前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日) | 当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日) |
|------------------|---|---|
| 四半期純利益 | 118,405 | 35,436 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 82,864 | △52,398 |
| 持分法適用会社に対する持分相当額 | △367 | △5,837 |
| その他の包括利益合計 | 82,497 | △58,236 |
| 四半期包括利益 | 200,903 | △22,799 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | 200,903 | △22,799 |
| 非支配株主に係る四半期包括利益 | - | - |

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

| | 前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日) | 当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日) |
|-------------------------|---|---|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 税金等調整前四半期純利益 | 176,255 | 88,513 |
| 減価償却費 | 24,042 | 32,397 |
| のれん償却額 | 5,192 | - |
| 貸倒引当金の増減額(△は減少) | 125 | - |
| 役員退職慰労引当金の増減額(△は減少) | 1,355 | 800 |
| 退職給付に係る負債の増減額(△は減少) | △767 | 10,477 |
| 賞与引当金の増減額(△は減少) | 1,575 | 5,894 |
| 受取利息及び受取配当金 | △2,980 | △3,241 |
| 支払利息 | 902 | 167 |
| 持分法による投資損益(△は益) | △32,717 | △29,158 |
| 投資有価証券売却損益(△は益) | 131 | 22,988 |
| 売上債権の増減額(△は増加) | 60,210 | 78,559 |
| たな卸資産の増減額(△は増加) | △25,218 | △289 |
| 仕入債務の増減額(△は減少) | △42,095 | △52,668 |
| 未払消費税等の増減額(△は減少) | 19,822 | △28,638 |
| その他の資産の増減額(△は増加) | 4,186 | 38,807 |
| その他の負債の増減額(△は減少) | △628 | △3,461 |
| 小計 | 189,393 | 161,147 |
| 利息及び配当金の受取額 | 5,995 | 5,251 |
| 利息の支払額 | △902 | △167 |
| 法人税等の支払額 | △78,326 | △30,905 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 116,160 | 135,325 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 有形固定資産の取得による支出 | △607 | △420 |
| 無形固定資産の取得による支出 | △35,628 | △35,867 |
| 投資有価証券の取得による支出 | △3,561 | △91,753 |
| 投資有価証券の売却による収入 | 1,410 | 73,800 |
| 貸付金の回収による収入 | 30 | 30 |
| その他の支出 | △5,119 | △113 |
| その他の収入 | 5,436 | 111 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △38,039 | △54,213 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 短期借入金の純増加額 | - | △30,000 |
| 長期借入金の返済による支出 | △21,070 | - |
| 配当金の支払額 | △15,102 | △15,581 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | △36,172 | △45,581 |
| 現金及び現金同等物の増減額(△は減少) | 41,947 | 35,530 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 677,894 | 687,139 |
| 現金及び現金同等物の期末残高 | 719,842 | 722,669 |

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

| | 報告セグメント | | | | 合計 |
|-----------------------|---------|----------------|--------|-----------|-----------|
| | プロダクツ事業 | エンジニアリングサービス事業 | 不動産事業 | 計 | |
| 売上高 | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 341,682 | 1,085,753 | 11,608 | 1,439,044 | 1,439,044 |
| セグメント間の内部売上高 又は振替高 | — | — | — | — | — |
| 計 | 341,682 | 1,085,753 | 11,608 | 1,439,044 | 1,439,044 |
| セグメント利益 | 89,175 | 45,834 | 5,255 | 140,265 | 140,265 |

(注) セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

II 当第2四半期連結累計期間(自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

| | 報告セグメント | | | | 合計 |
|-----------------------|---------|----------------|--------|-----------|-----------|
| | プロダクツ事業 | エンジニアリングサービス事業 | 不動産事業 | 計 | |
| 売上高 | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 288,278 | 1,069,887 | 10,824 | 1,368,990 | 1,368,990 |
| セグメント間の内部売上高 又は振替高 | — | — | — | — | — |
| 計 | 288,278 | 1,069,887 | 10,824 | 1,368,990 | 1,368,990 |
| セグメント利益 | 45,944 | 27,297 | 4,741 | 77,983 | 77,983 |

(注) セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。



(訂正前)

平成28年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年11月10日

上場会社名 アンドール株式会社 上場取引所 東
 コード番号 4640 URL http://www.andor.co.jp/
 代表者 (役職名)代表取締役 (氏名)和田良明
 問合せ先責任者 (役職名)管理部長 (氏名)田中定行 TEL 03-3243-1711
 四半期報告書提出予定日 平成27年11月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第2四半期の連結業績(平成27年4月1日~平成27年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する四半期純利益 | |
|-------------|-------|------|------|-------|------|-------|------------------|-------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 28年3月期第2四半期 | 1,368 | △4.9 | 77 | △44.4 | 111 | △36.8 | 39 | △67.1 |
| 27年3月期第2四半期 | 1,439 | 10.1 | 140 | △1.9 | 176 | 5.3 | 119 | 7.6 |

(注) 包括利益 28年3月期第2四半期 △19百万円(△109.5%) 27年3月期第2四半期 201百万円(8.6%)

| | 1株当たり 四半期純利益 | 潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益 |
|-------------|-----------------|----------------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 28年3月期第2四半期 | 7.55 | — |
| 27年3月期第2四半期 | 22.99 | — |

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 |
|-------------|-------|-------|--------|
| | 百万円 | 百万円 | % |
| 28年3月期第2四半期 | 2,105 | 1,563 | 74.3 |
| 27年3月期 | 2,281 | 1,662 | 72.9 |

(参考) 自己資本 28年3月期第2四半期 1,563百万円 27年3月期 1,662百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|------------|--------|--------|--------|------|------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 27年3月期 | — | 0.00 | — | 3.00 | 3.00 |
| 28年3月期 | — | 0.00 | — | — | — |
| 28年3月期(予想) | — | — | — | 3.00 | 3.00 |

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日~平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する当期純利益 | | 1株当たり 当期純利益 |
|----|-------|-----|------|------|------|------|-----------------|-------|----------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 2,920 | 0.2 | 200 | △4.7 | 230 | △5.6 | 105 | △31.5 | 20.28 |

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

| | | | |
|----------|------------|--------|------------|
| 28年3月期2Q | 5,184,140株 | 27年3月期 | 5,184,140株 |
|----------|------------|--------|------------|

② 期末自己株式数

| | | | |
|----------|--------|--------|--------|
| 28年3月期2Q | 6,244株 | 27年3月期 | 6,244株 |
|----------|--------|--------|--------|

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

| | | | |
|----------|------------|----------|------------|
| 28年3月期2Q | 5,177,896株 | 27年3月期2Q | 5,177,896株 |
|----------|------------|----------|------------|

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

| | |
|------------------------------|---|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 経営成績に関する説明 | 2 |
| (2) 財政状態に関する説明 | 2 |
| (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 | 3 |
| 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 | 3 |
| (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 | 3 |
| (2) 連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更 | 3 |
| (3) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 | 3 |
| (4) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 | 3 |
| 3. 継続企業の前提に関する重要事象等 | 3 |
| 4. 四半期連結財務諸表 | 4 |
| (1) 四半期連結貸借対照表 | 4 |
| (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 | 6 |
| (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 | 8 |
| (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 | 9 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 9 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) | 9 |
| (セグメント情報等) | 9 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における我が国の経済は、円安を背景とした設備投資の持ち直しの動きは見られたものの、中国の景気悪化による世界連鎖株安等により先行きは不透明な様相で推移しております。

このような状況のもと、当社グループは、独自のソリューションシステムで主に日本の代表的な基幹産業の自動車・重工業・精密機器や電気機器等の設計の礎となるCAD設計から、アプリケーションソフト開発、カスタマイジング、保守運用に至るまで総合エンジニアリングサービスで多様化するお客様のニーズにお応えする事業を推進しています。

当第2四半期連結累計期間につきましては、売上高は1,368,990千円（前年同期比4.9%減）となり、営業利益が77,983千円（前年同期比44.4%減）、経常利益は111,502千円（前年同期比36.8%減）となりました。

持分法適用関連会社株式の一部譲渡に伴う投資有価証券売却損24,974千円、法人税、住民税及び事業税55,918千円、法人税等調整額△6,508千円等を計上した結果、親会社株主に帰属する四半期純利益は39,103千円（前年同期比67.1%減）となりました。

セグメントごとの業績は下記のようにしております。

I プロダクツ事業

自社の開発製品であるソフトウェア、附帯するハードウェア機器を販売し、導入・保守・運用を行っております。

パッケージソフト開発・販売としては、2次元CADソフト「CADSUPER 2015」ならびに「CADSUPER Lite」、3次元統合CADシステム「CADSUPER Works」、「シンククライアントCADシステム」に対応した製品等を主力商品として取り扱っております。

システム商品販売としては、自社開発製品をベースに他社との協業でのトータルソリューション製品の販売で、お客様のニーズに適合するシステムを提供することによりお客様指向、問題解決指向型の提案営業に努める営業を行っております。3Dプリンタ関連事業では、機器販売と共に造形サービスも行っております。

導入運用サービスとしては、自社製品販売に伴う導入・保守・運用・サポート収入が主体であります。

この事業の売上高は288,278千円（前年同期比15.6%減）となり、営業利益は45,944千円（前年同期比48.5%減）となりました。これは3次元CADソフトについては、前期より売上が好調であったものの、2次元CADソフトの売上が苦戦したことによるものであります。また、3Dプリンタについては、個人向け低価格機種の上売が減少しており、今後は法人向けを中心に上位機種の販売に注力します。

II エンジニアリングサービス事業

企業での生産プロセス全般にわたり豊富な実務経験を持った技術者がシステムの受託開発からアウトソーシングサービス、製造分野での効率化を図るコンサルティングサービスやCADとソフトウェアの技術の利点を生かしての総合エンジニアリングサービスを行っております。

受託開発案件が下期にずれ込んでいること、及び稼働率の低下に伴い、この事業の売上高は1,069,887千円（前年同期比1.5%減）となり、営業利益は27,297千円（前年同期比40.4%減）となりました。

III 不動産事業

不動産の賃貸料を売上高に計上しております。

この事業の売上高は10,824千円（前年同期比6.8%減）となり、営業利益は4,741千円（前年同期比9.8%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、現金及び預金の増加（677,856千円から713,178千円へ）35,322千円、ソフトウェア仮勘定の増加（4,925千円から40,844千円へ）35,919千円、繰延税金資産（固定資産）の増加（8,738千円から32,380千円へ）23,642千円等があったものの、受取手形及び売掛金の減少（497,442千円から418,883千円へ）78,559千円、預け金の減少（109,067千円から69,139千円へ）39,927千円、ソフトウェアの減少（98,670千円から69,575千円へ）29,095千円、投資有価証券の減少（469,539千円から342,529千円へ）127,010千円等により、前連結会計年度末に比べ176,341千円減少の2,105,162千円となりました。

負債は、未払法人税等の増加（31,846千円から56,858千円へ）25,012千円等があったものの、支払手形及び買掛金の減少（146,394千円から93,777千円へ）52,616千円、短期借入金の返済30,000千円、その他（流動負債）の減少（117,063千円から91,181千円へ）25,882千円等により、前連結会計年度末に比べ76,825千円減少の541,749千円となりました。

純資産は、親会社に帰属する四半期純利益の計上39,103千円があったものの、配当金の総額15,533千円、持分法適用関連会社の減少に伴う利益剰余金の減少64,848千円、その他有価証券評価差額金の減少（154,756千円から96,520千円へ）58,236千円により、前連結会計年度末に比べ99,515千円減少の1,563,413千円となり、自己資本比率は74.3%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績予想につきまして、平成27年5月15日公表の予想値を修正いたしました。

詳細は平成27年9月30日発表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

なお、本資料に記載されている業績予想等の将来の予想に対する記述は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更

当第2四半期連結会計期間より、当社の子会社であるキャDEM株式会社が所有するニュートンワークス株式会社の株式一部譲渡に伴い、同社を持分法適用の範囲から除外しております。

(3) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(4) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日)、「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日)及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日)等を、第1四半期連結会計期間から適用し、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第2四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (平成27年 3月31日) | 当第2四半期連結会計期間 (平成27年 9月30日) |
|-------------|--------------------------|-------------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 677,856 | 713,178 |
| 受取手形及び売掛金 | 497,442 | 418,883 |
| 有価証券 | 9,283 | 9,491 |
| 商品及び製品 | 200 | 400 |
| 仕掛品 | 7,130 | 6,856 |
| 貯蔵品 | 7,043 | 7,406 |
| 預け金 | 109,067 | 69,139 |
| 繰延税金資産 | 21,287 | 25,836 |
| その他 | 24,725 | 25,986 |
| 流動資産合計 | 1,354,037 | 1,277,179 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物及び構築物（純額） | 120,301 | 118,161 |
| 土地 | 189,346 | 189,346 |
| その他（純額） | 4,332 | 3,591 |
| 有形固定資産合計 | 313,980 | 311,099 |
| 無形固定資産 | | |
| ソフトウェア | 98,670 | 69,575 |
| ソフトウェア仮勘定 | 4,925 | 40,844 |
| その他 | 3,219 | 3,219 |
| 無形固定資産合計 | 106,815 | 113,639 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 469,539 | 342,529 |
| 破産更生債権等 | 698 | 698 |
| 長期貸付金 | 230 | 200 |
| 繰延税金資産 | 8,738 | 32,380 |
| その他 | 36,087 | 36,059 |
| 貸倒引当金 | △8,623 | △8,623 |
| 投資その他の資産合計 | 506,670 | 403,244 |
| 固定資産合計 | 927,466 | 827,982 |
| 資産合計 | 2,281,503 | 2,105,162 |

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (平成27年3月31日) | 当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日) |
|---------------|-------------------------|------------------------------|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形及び買掛金 | 146,394 | 93,777 |
| 短期借入金 | 30,000 | - |
| 未払法人税等 | 31,846 | 56,858 |
| 前受金 | 78,745 | 72,480 |
| 賞与引当金 | 46,510 | 52,404 |
| その他 | 117,063 | 91,181 |
| 流動負債合計 | 450,560 | 366,702 |
| 固定負債 | | |
| 役員退職慰労引当金 | 10,997 | 11,797 |
| 退職給付に係る負債 | 150,930 | 161,407 |
| 繰延税金負債 | 4,356 | - |
| その他 | 1,729 | 1,841 |
| 固定負債合計 | 168,014 | 175,046 |
| 負債合計 | 618,575 | 541,749 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 501,889 | 501,889 |
| 利益剰余金 | 1,008,170 | 966,892 |
| 自己株式 | △1,888 | △1,888 |
| 株主資本合計 | 1,508,171 | 1,466,893 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 154,756 | 96,520 |
| その他の包括利益累計額合計 | 154,756 | 96,520 |
| 純資産合計 | 1,662,928 | 1,563,413 |
| 負債純資産合計 | 2,281,503 | 2,105,162 |

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

| | 前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日) | 当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日) |
|------------------|---|---|
| 売上高 | 1,439,044 | 1,368,990 |
| 売上原価 | 1,088,512 | 1,075,354 |
| 売上総利益 | 350,531 | 293,636 |
| 販売費及び一般管理費 | 210,266 | 215,652 |
| 営業利益 | 140,265 | 77,983 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 283 | 293 |
| 受取配当金 | 2,697 | 3,252 |
| 固定資産賃貸料 | 702 | 702 |
| 持分法による投資利益 | 32,717 | 29,158 |
| 雑収入 | 836 | 206 |
| 営業外収益合計 | 37,237 | 33,612 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 902 | 79 |
| 貸倒引当金繰入額 | 125 | - |
| 雑損失 | 88 | 15 |
| 営業外費用合計 | 1,115 | 94 |
| 経常利益 | 176,386 | 111,502 |
| 特別利益 | | |
| 投資有価証券売却益 | 62 | 2,291 |
| 特別利益合計 | 62 | 2,291 |
| 特別損失 | | |
| 投資有価証券売却損 | 193 | 25,280 |
| 特別損失合計 | 193 | 25,280 |
| 税金等調整前四半期純利益 | 176,255 | 88,513 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 55,478 | 55,918 |
| 法人税等調整額 | 1,757 | △6,508 |
| 法人税等合計 | 57,235 | 49,410 |
| 四半期純利益 | 119,019 | 39,103 |
| 親会社株主に帰属する四半期純利益 | 119,019 | 39,103 |

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

| | 前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日) | 当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日) |
|------------------|---|---|
| 四半期純利益 | 119,019 | 39,103 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 82,864 | △52,398 |
| 持分法適用会社に対する持分相当額 | △367 | △5,837 |
| その他の包括利益合計 | 82,497 | △58,236 |
| 四半期包括利益 | 201,517 | △19,133 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | 201,517 | △19,133 |
| 非支配株主に係る四半期包括利益 | - | - |

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

| | 前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日) | 当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日) |
|-------------------------|---|---|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 税金等調整前四半期純利益 | 176,255 | 88,513 |
| 減価償却費 | 24,042 | 32,397 |
| のれん償却額 | 5,192 | - |
| 貸倒引当金の増減額(△は減少) | 125 | - |
| 役員退職慰労引当金の増減額(△は減少) | 1,355 | 800 |
| 退職給付に係る負債の増減額(△は減少) | △767 | 10,477 |
| 賞与引当金の増減額(△は減少) | 1,575 | 5,894 |
| 受取利息及び受取配当金 | △2,980 | △3,241 |
| 支払利息 | 902 | 167 |
| 持分法による投資損益(△は益) | △32,717 | △29,158 |
| 投資有価証券売却損益(△は益) | 131 | 22,988 |
| 売上債権の増減額(△は増加) | 60,210 | 78,559 |
| たな卸資産の増減額(△は増加) | △25,218 | △289 |
| 仕入債務の増減額(△は減少) | △42,095 | △52,668 |
| 未払消費税等の増減額(△は減少) | 19,822 | △28,638 |
| その他の資産の増減額(△は増加) | 4,186 | 38,807 |
| その他の負債の増減額(△は減少) | △628 | △3,461 |
| 小計 | 189,393 | 161,147 |
| 利息及び配当金の受取額 | 5,995 | 5,251 |
| 利息の支払額 | △902 | △167 |
| 法人税等の支払額 | △78,326 | △30,905 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 116,160 | 135,325 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 有形固定資産の取得による支出 | △607 | △420 |
| 無形固定資産の取得による支出 | △35,628 | △35,867 |
| 投資有価証券の取得による支出 | △3,561 | △91,753 |
| 投資有価証券の売却による収入 | 1,410 | 73,800 |
| 貸付金の回収による収入 | 30 | 30 |
| その他の支出 | △5,119 | △113 |
| その他の収入 | 5,436 | 111 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △38,039 | △54,213 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 短期借入金の純増加額 | - | △30,000 |
| 長期借入金の返済による支出 | △21,070 | - |
| 配当金の支払額 | △15,102 | △15,581 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | △36,172 | △45,581 |
| 現金及び現金同等物の増減額(△は減少) | 41,947 | 35,530 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 677,894 | 687,139 |
| 現金及び現金同等物の期末残高 | 719,842 | 722,669 |

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

| | 報告セグメント | | | | 合計 |
|-----------------------|---------|----------------|--------|-----------|-----------|
| | プロダクツ事業 | エンジニアリングサービス事業 | 不動産事業 | 計 | |
| 売上高 | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 341,682 | 1,085,753 | 11,608 | 1,439,044 | 1,439,044 |
| セグメント間の内部売上高 又は振替高 | — | — | — | — | — |
| 計 | 341,682 | 1,085,753 | 11,608 | 1,439,044 | 1,439,044 |
| セグメント利益 | 89,175 | 45,834 | 5,255 | 140,265 | 140,265 |

(注) セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

II 当第2四半期連結累計期間(自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

| | 報告セグメント | | | | 合計 |
|-----------------------|---------|----------------|--------|-----------|-----------|
| | プロダクツ事業 | エンジニアリングサービス事業 | 不動産事業 | 計 | |
| 売上高 | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 288,278 | 1,069,887 | 10,824 | 1,368,990 | 1,368,990 |
| セグメント間の内部売上高 又は振替高 | — | — | — | — | — |
| 計 | 288,278 | 1,069,887 | 10,824 | 1,368,990 | 1,368,990 |
| セグメント利益 | 45,944 | 27,297 | 4,741 | 77,983 | 77,983 |

(注) セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。